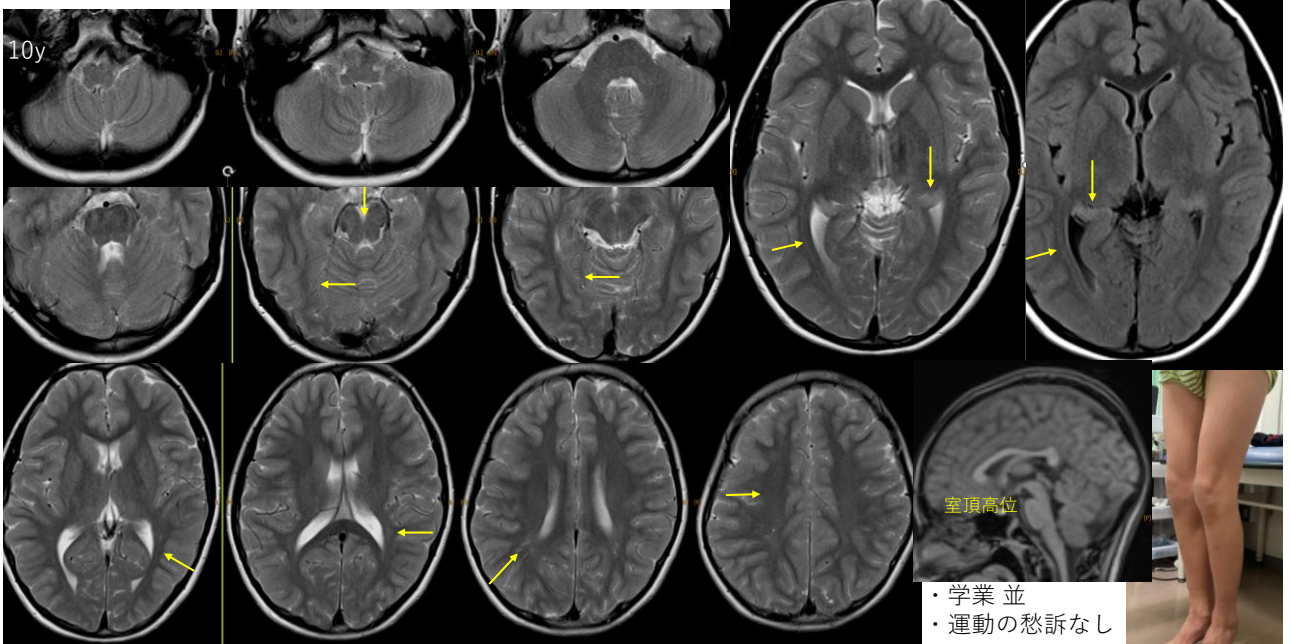




1

・中脳被蓋低形成 ・後頭葉前下内側低形成



・ sagittal stratum 低形成
・ external sagittal stratum の T2 高信号 ・ 脳弓・海馬 T2 高信号

・ 白質容量が低下 脳回部白質が狭め 皮質が厚め
terminal zone の血管周囲腔の拡大

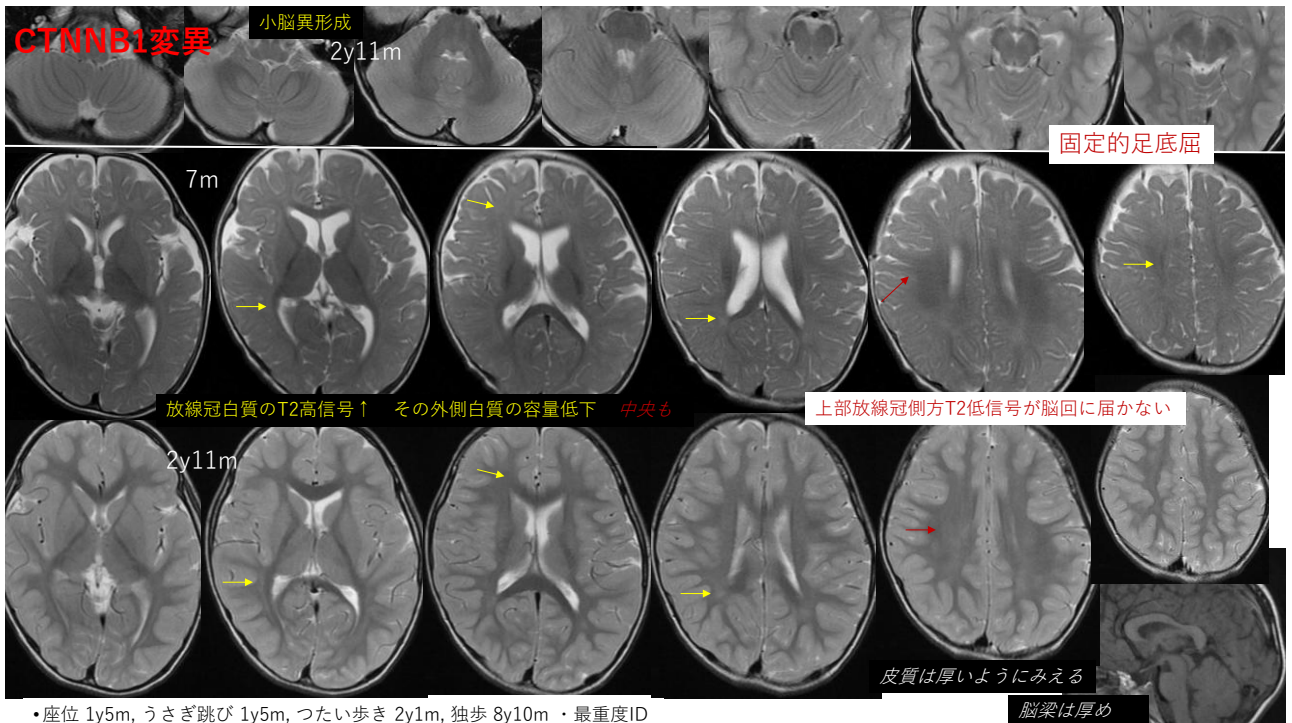
2



6y7m

- ・足底屈
- ・膝反張
- ・床打ちつけ (わずか)

3



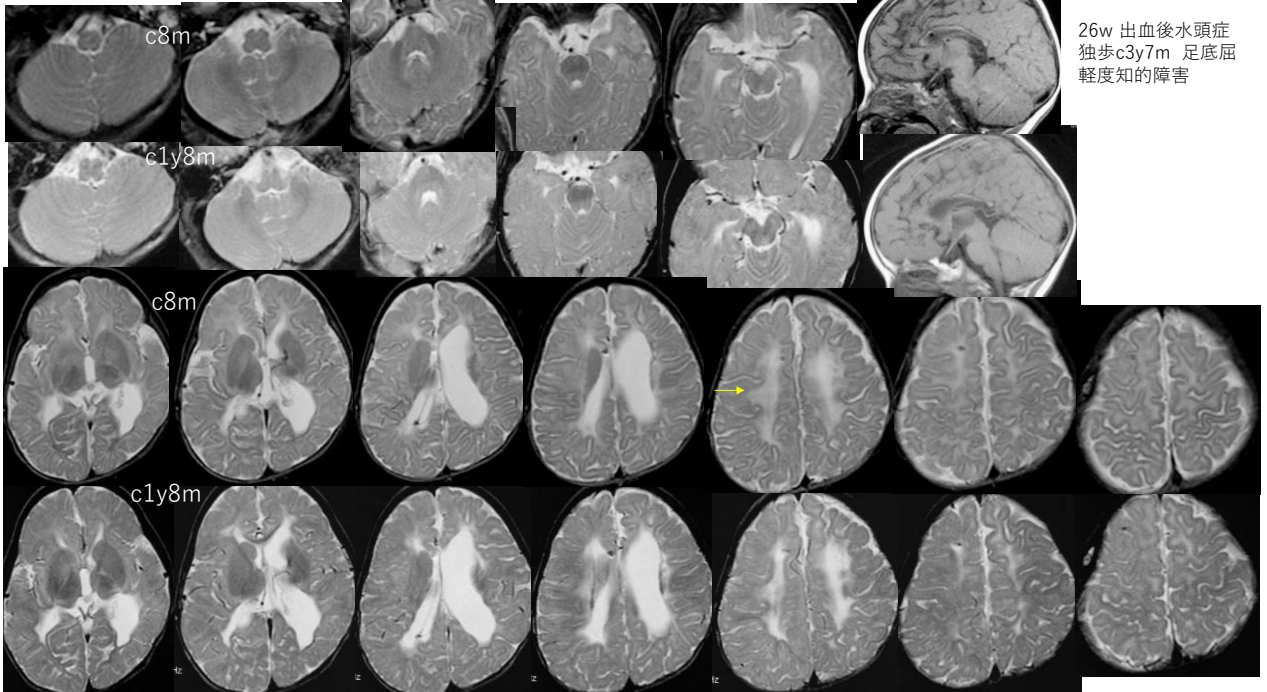
4

33w, 出血後水頭症(VPシャント)・独歩 3y1m・最重度知的障害+折れ線型自閉症



5

・33w, 出血後水頭症(VPシャント)・独歩 3y1m・最重度ID・折れ線型自閉症



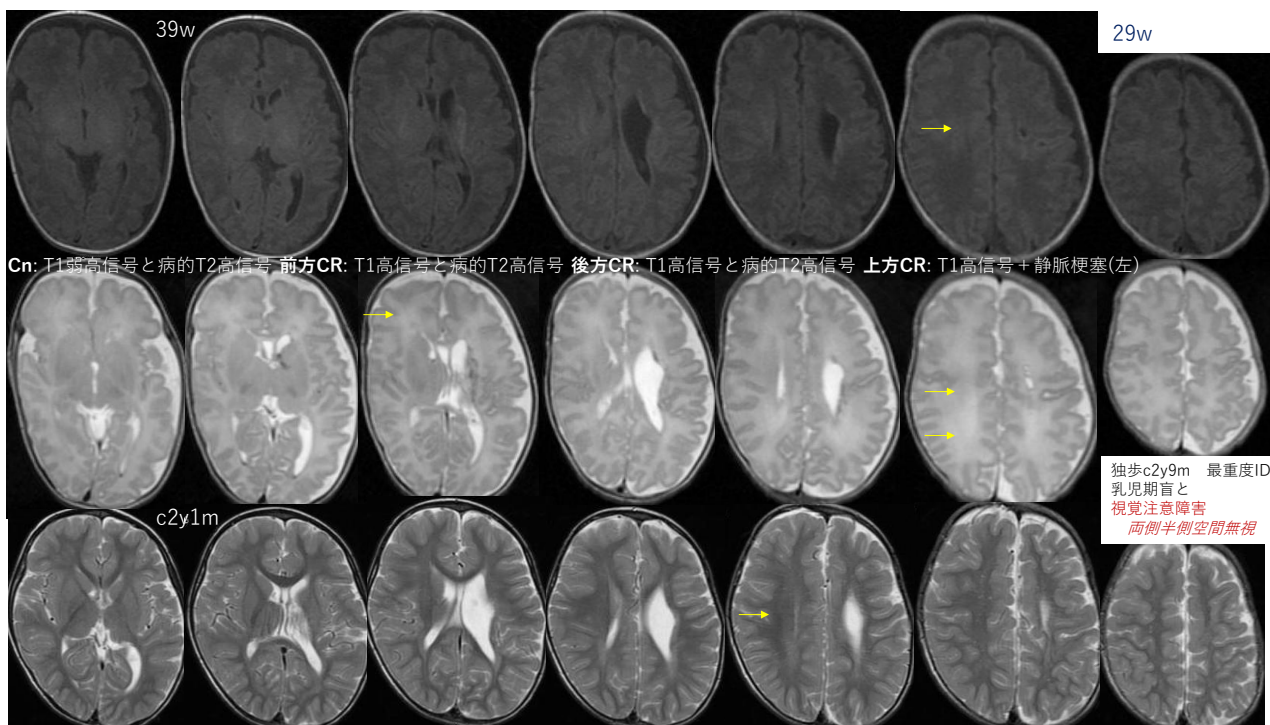
6

・29w ・独歩c2y9m ・最重度ID ・中枢性視覚障害（乳児期は盲）＊左孔脳症(IVH)

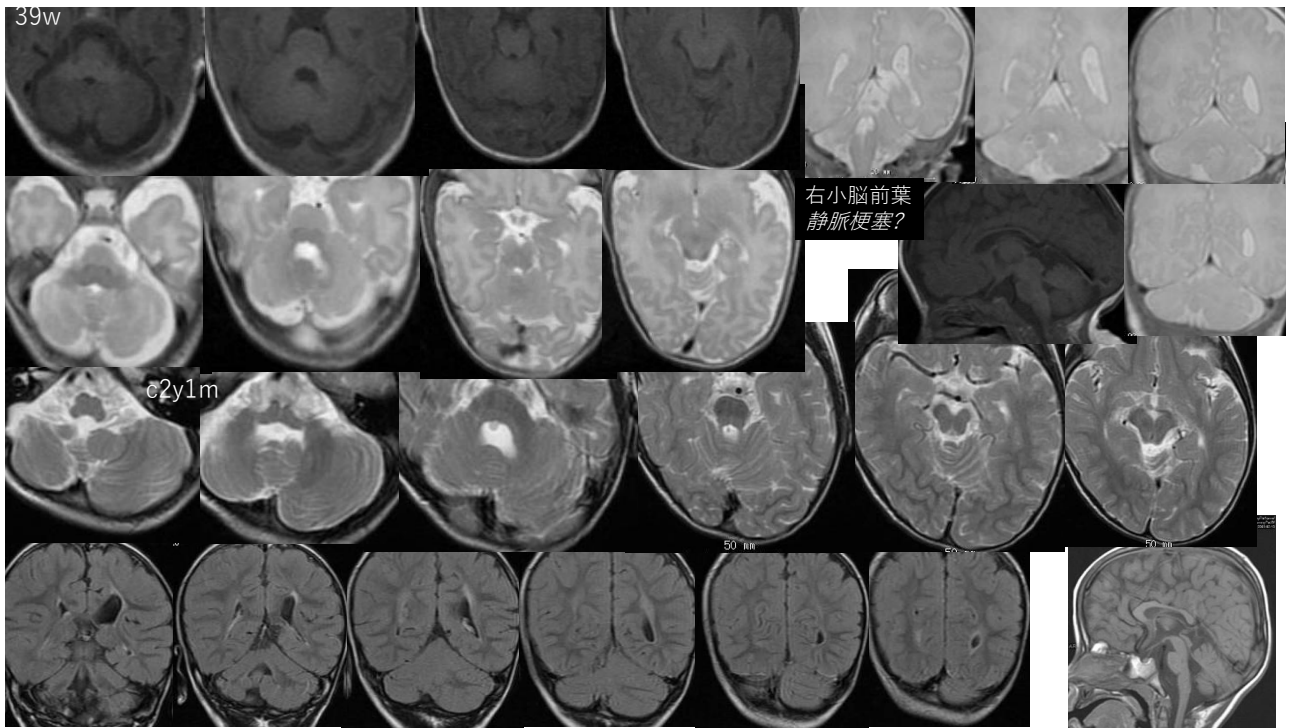


- ・股屈曲過活動・屈曲常時筋収縮状態[右≒左]⇒続発進行
- ・股伸展荷重制限・伸展常時筋収縮状態[右≒左]⇒続発進行⇒硬直足底屈[右≒左]
- ・分離運動制限・伸展常時筋収縮状態[右>左]

7



8



9



股屈曲

原始脳幹小脳性失調+ 発達性頭頂葉性失調

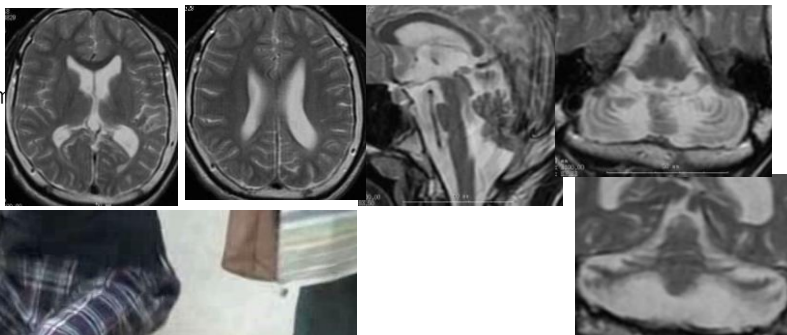
円背尻沈め足趾支え割座

- 股屈曲過活動に対抗するため腹直筋過活動
- 骨盤後傾位が優位
- 骨盤後傾により、股内旋・膝屈曲が過大となる
- 足趾過背屈で荷重し、座位の安定化



10

- 27w, 760g, Wilson-Mikity症候群
- 定頸 5m(修正), 寝返り 11m, 座位 2y2m, 四つ這い 2y3m, 伝い歩き 3y2m, 独歩 3y11m
- 最重度知的障害 + 自閉症

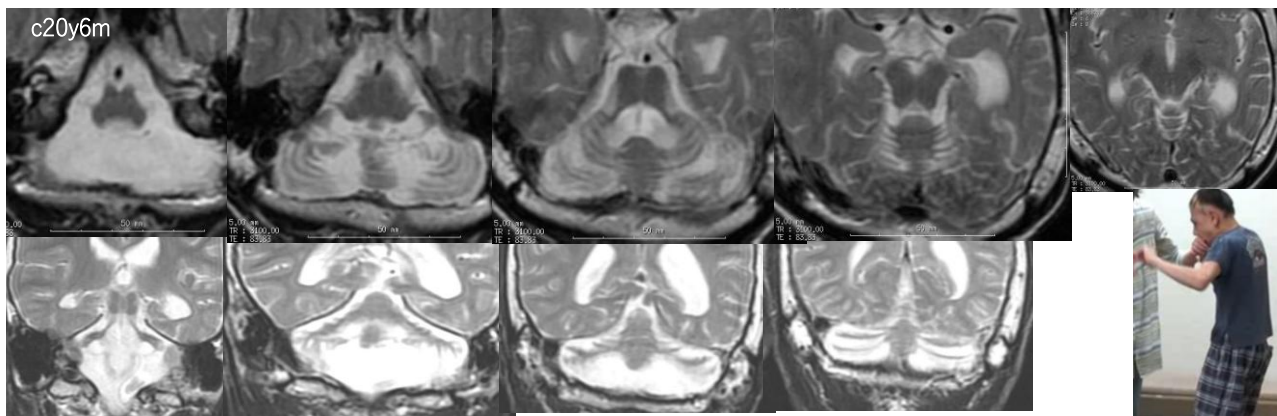


- 小脳障害(小脳半球>虫部)
- ✓大脳白質低形成(軽度)

- 股膝屈曲
- 尖足

21y

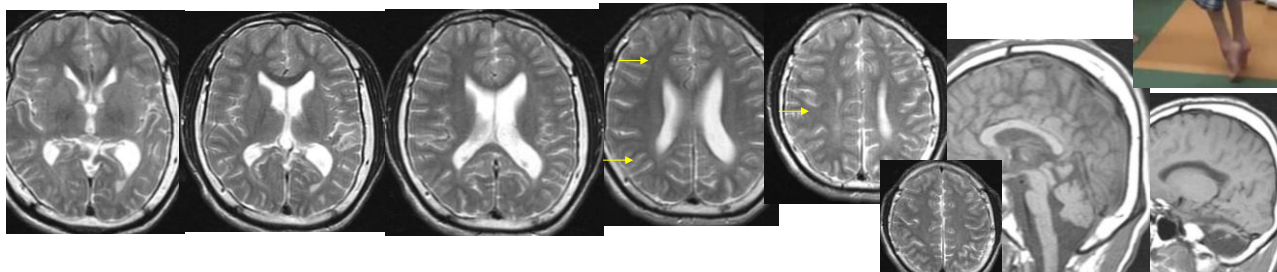
11



• 27w • 独歩c3y11m • 最重度ID

両側小脳半球萎縮

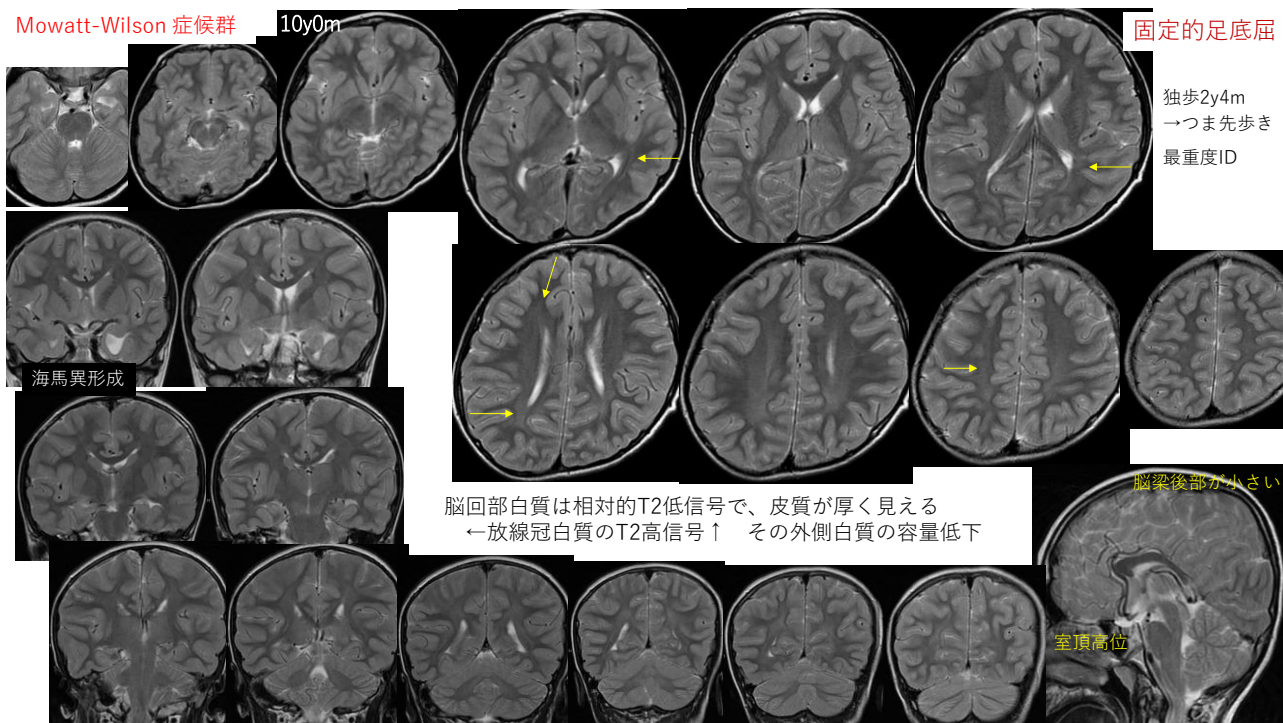
つま先歩行 CZPで歩けなくなった



12



15



16